

国有林野所在市町村の魅力紹介

山形県鶴岡市

庄内森林管理署

鶴岡市は、山形県の庄内地方南部に位置する人口約12万人の都市です（山形県第2位）。鶴ヶ岡城周辺（現鶴岡公園）の中心市街地は、江戸時代には鶴岡藩（通称：庄内藩）の城下町として栄えた歴史ある街です。



大正4年に建設された疑洋風建築の大宝館

自然休養林に指定されている高館山（標高274m）は、日本海の加茂海岸に近い庄内平野に位置しています。山麓には人工池の上池・下池（2008年ラムサール条約登録）を有し、山頂からは日本海、海岸砂防林、庄内平野、遠くには、出羽三山、朝日連峰等を一望することができます。市街地に近いことからウォーキング等で市民に親しまれています。



高館山と下池

そして、鶴岡市は、歴史と文化、海と食にあふれた街、紹介しきれない程の神社仏閣、記念館、温泉等が多数あります。

近年では、山形県内唯一の水族館であり、クラゲの展示種類世界一（60種類以上）を誇る「鶴岡市立加茂水族館」が人気です。色とりどりの様々なクラゲが漂う様子はとても魅惑的です。



色とりどりの幻想的なクラゲ

また、近隣市町も含め、市内には多数のラーメン屋が存在し、中華そばを求め、平日では100人以上（休日は500人以上）の大行列を作ることも珍しくない店があるほどです。

なお、鶴岡市は、今では広く浸透しているサーフィン（波乗り）、ブリッジバンジージャンプ、学校給食などの発祥の地だとも言われています。



行列のできるラーメン

お問い合わせ先：鶴岡市観光案内所 Tel. 023-25-7678